

すずしろ

～開拓・発展・完成～

9月 第6号

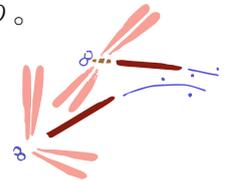
平成30年9月7日

開進第四中学校だより

校長 児島 泰彦

約40日間の夏季休業が終わり、二学期がスタートしました。夏季休業中は、体調を維持し、規則正しい生活を送ることができたでしょうか。二学期もいろいろな行事があります。それぞれに個々の目標を立て、充実した学校生活を送りましょう。

【臨海学校】(担当：西山 宏明)



7月21日から24日まで下田臨海学校に行ってきました。懸念されていた渋滞の影響もほぼなく、天候にも恵まれて、最高の臨海学校となりました。この臨海学校に際し、実行委員は「高めよう4つの力」というスローガンを立てました。仲間との「協力」、自ら考えて動く「行動力」、自身の役割を果たし、水泳実習に「全力」で取り組み、「体力」を向上させること、見事にスローガンを達成できたのではないのでしょうか。臨海学校では、様々な場面でみんなが一生懸命に頑張る姿を見ることができました。2学期の学校生活でもそういう姿がたくさん見られることを心から期待しています。



【夏の合宿（林間学校）】（担当：バレーボール部顧問 松木 千明）

夏の合宿（林間学校）でベルデ武石少年自然の家に、野球部、バスケットボール部、そしてバレーボール部の3つの部活動で行って来ました。夏の部活動の合宿は、3つの部活とも、これから一年間新しいチームで活動するための、基礎を作る場であると考えていたと思います。8月1日の朝は、どの部活の選手も、目を輝かせて、合宿に対する意気込みを見ることができました。



バレーボール部では、「生活も練習も自分で考えて行動する。」がこの合宿の課題でした。自分の頭で何をすべきかを考えて、そして判断し、行動できるようにならないと、生活もバレーボールの練習も、そして試合中のプレイの判断も遅くなります。初日、指示待ちで

行動している選手は、やはり、普段の生活も、やる事が遅くなっていました。しかし、2日目になり、やるべきことが分かるとやはり行動がはやくなってきます。この、訓練を日々の生活でそしていろんな場面で自分を鍛えていると、当然、バレーボールの試合中のプレイの判断もはやくなり、そして正確になってきます。4日間の合宿で、「生活も練習も自分で考えて行動する。」

ことの大切さが、少しでも身に付けてくれたら、この合宿は大きな成果があったと思います。自分を鍛える場は、どんな場面にも存在します。常に自分を鍛える人になってほしいと思います。

いよいよ、9月からどの部活動も、新チームでの秋季大会が始まります。合宿、そして夏の練習の成果を発揮し、応援してくれる、支えてくれる人たちを感動させるような試合ができること期待しています。



【全国大会・関東大会】(担当：上田 尊)

第46回関東中学校陸上競技大会 8月8日(水)

千葉県総合スポーツセンター陸上競技場

- * 共通男子 四種競技 第9位 3年男子 2302点
- * 共通女子 砲丸投 第8位 2年女子 12m79

第45回全日本中学校陸上競技選手権大会 8月21日(火)

岡山シティライトスタジアム

- * 共通女子 砲丸投 第65位 2年女子 11m99

3年男子は7月に行われた、全日本中学校通信陸上競技大会において、見事優勝を果たし、東京都の第一代表として、2年女子は、総合体育大会で2位に入り、東京都全体で3番目の記録となり、第三代表として、関東大会に出場しました。

台風の接近に伴い、従来2日間開催の大会でしたが、1日で行うことになりました。本来中学生の混成競技は2日間で行い、110mH、砲丸投、走高跳、400mの総合得点で競います。雨風が強く、厳しいコンディションではありましたが、砲丸投では10m91と自己ベスト



トを出すことができました。入賞まであと一步でしたが、頑張ることができました。

女子砲丸投げでも6回の試技が3回に変更される中、2年女子は、最後の3投目に、集中を高め臨み、自己ベストとなる12m79を投げ、見事に8位入賞しました。

2年女子は、
8月21日

(火)に岡山県で行われた第45回全日本中学校陸上競技選手権大会にも参加標準記録を突破し、参加しました。初めての全国大会に単独で臨むということで緊張もあり、自己ベストが出せませんでした。悔しい思いをしましたが、まだ2年生ですので、来年はこの経験を活かし入賞できるように練習を重ねていきます。



【新学期の決意】（2年D組 女子）

一学期、私たちは二学年を世界一の学年にすることを目標に日々生活してきました。一年生が入学して私たちは先輩になり、一年生の良い模範となるよう、日々の授業、運動会などの行事、部活動をみんなで協力してがんばってきました。特に5月の運動会では実行委員を中心に練習方法を考えたり、作戦を話し合ったりしてクラス内の絆が深まりました。また、6月の職場体験では、働くことの大変さや礼儀やマナーを知ることができました。

一学期はこのような行事などを通して、たくさん成長することができましたが、一方で改善点もありました。まず、あげられるのは提出物です。一年生の頃と比べてワークやプリントなどの提出物の期限を守れない生徒や、字が雑で読めない生徒などが増えてきています。二学期は、提出期限を守るだけでなく、丁寧に仕上げることも大切にしていきたいです。他にもチャイム始業ができてないことがあげられます。チャイムが鳴ってから席に着く生徒やチャイムが鳴っているのに友達と話している生徒もいました。二学期は授業時間と休み時間をきちんと区別し、メリハリのある行動を心がけたいと思います。

二年生は学校生活にも慣れ、一年生のような緊張感がぬけ、三年生のように高校受験もないので、中だるみの時期だと言われています。しかし、この二学期からは、生徒会や行事などの準備、部活動も二年生の代となり、学校の中心になります。

これからは一学期の課題を改善するとともに、自分たちが学校のリーダーになるんだと言う自覚を全員がしっかりもち、全校を引っ張っていきたいと思います。

部活動の大会等の結果

【陸上部】

第64回全日本中学校通信陸上競技大会東京都大会

男子共通四種競技 第1位 3年男子

第71回東京都中学校陸上競技選手権大会・第57回東京都中学校総合体育大会

女子共通砲丸投 第2位 2年女子

【サッカー部】

第35回青少年育成桜台地区第一地区合同中学生サッカー大会 優勝

【野球部】

第50回練馬区青少年育成桜台地区委員会会長杯争奪少年野球大会 準優勝

【剣道部】

第45回青少年育成桜台地区委員会主催少年少女剣道大会

中学校二年生の部 第3位 2年男子

【バドミントン部】

第56回練馬区中学校総合体育大会 男子団体 ベスト8

【吹奏楽部】

第58回東京都中学校吹奏楽コンクール B組 銀賞

